

1. 県内感染症情報

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8184

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[ ]は無症状病原体保有者を再掲

結核が9件[6](雲南圏域2件[2]、出雲圏域4件[2]、浜田圏域1件[1]、益田圏域1件[1]、大田圏域1件)、A型肝炎が1件(松江圏域)、つつが虫病が1件(隠岐圏域)、日本紅斑熱が1件(益田圏域)、レジオネラ症が1件(出雲圏域)、梅毒が1件(松江圏域)、侵襲性インフルエンザ菌感染症が1件(松江圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が3件(松江圏域1件、出雲圏域1件、益田圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が3件(出雲圏域1件、益田圏域2件)報告されています。

\*週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：9月 1253件、10月 1036件、11月 1172件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ( )内は月の定点当り報告数(4週換算) [ ]は週の定点当り報告数

○インフルエンザ : (2.9)。患者報告数は10月と比較して倍増しています。10月中旬から出雲圏域および大田圏域で小規模な流行が続いていましたが、第48週(11月25日～)に県内全域[1.7]で流行期入りの目安となる定点当り1.0人を超え、2009/10シーズン以来、最も早い流行期入りとなっています。迅速検査ではA型が主に検出されています。咳エチケット、手洗い等の予防を心がけましょう。

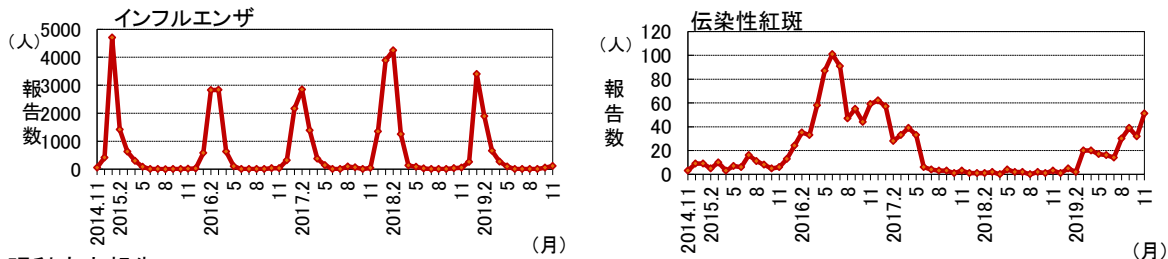
○感染性胃腸炎 : (28.5)。県内全域の患者報告数は増加しています。松江圏域(47)、出雲圏域(39)、大田圏域(28)および雲南圏域(20)で定点当り20人以上となっています。例年晩秋から冬季に流行しますので、手洗いの励行、食品の十分な加熱等に注意し、発症した場合は吐物や便を適切に処理しましょう。

○RSウイルス感染症 : (1.7)。県内全域の患者報告数は減少しています。第47週(11月18日～)以降は散発的な発生状況となっていますが、翌年の5月上旬頃まで注意が必要な疾患です。

○伝染性紅斑 : (2.2)。県内全域の患者報告数は増加しており、流行が拡大しています。隠岐圏域(10)で第45週[3.0]と47週[3.0]に警報レベル[2]を超えているほか、松江圏域(3)、出雲圏域(3)および大田圏域(2)でもやや多くなっています。妊娠初期に感染すると胎児の異常や流産がまれに起きることがあり、注意が必要です。

○咽頭結膜熱 : (2.6)。県内全域の患者報告数は増加しています。浜田圏域(12)では第48週[4.7]に警報レベル[3]を超える流行となっています。

過去5年間の発生推移(2014年11月～2019年11月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者発生報告が1件あります。急性出血性結膜炎の報告はありません。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が15件、淋菌感染症が6件の患者発生報告があります。尖圭コンジローマおよび淋菌感染症の報告はありません。

5) 基幹病院報告

- 細菌性髄膜炎 :1件。 ○無菌性髄膜炎 :3件。 ○マイコプラズマ肺炎 :2件。
- クラミジア肺炎 :0件。 ○感染性胃腸炎(ロタ) :0件。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 :30件。地区別では西部からの報告が16件(53%)を、年代別では70歳以上が18件(60%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 :0件。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症 :1件。

2. 病原体検出情報(2019年10月～2019年11月の検出結果)

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスAH1(2009pdm)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG1型、G2型およびエコーウイルス30型が検出されています。上気道炎からRSウイルス、アデノウイルス3型、パラインフルエンザウイルス1型、2型およびヒトメタニューモウイルスが検出されています。肺・気管支炎からアデノウイルス5型、RSウイルス、パラインフルエンザウイルス2型およびヒトメタニューモウイルスが検出されています。咽頭炎や扁桃炎からパラインフルエンザウイルス2型が検出されています。熱性疾患からパラインフルエンザウイルス2型およびエコーウイルス30型が検出されています。手足口病からコクサッキーウイルスA4型が検出されています。無菌性髄膜炎からエコーウイルス30型が検出されています。

2019年10月から2019年11月までの診断別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

診断名	アデノ		キコク	エコー	エイ	エイ	R S	ニヒ	ノ		ヘル	合計	
	3	5	4	25	30	AH1			1	2			G1
インフルエンザ						9						9	
感染性胃腸炎					2					1	4	7	
手足口病			1									1	
咽頭炎	1		1			1	2	1	1	9		16	
肺・気管支炎		1							6			7	
熱性疾患				2			1		5			8	
発疹症				1			1					2	
無菌性髄膜炎					6							6	
その他				1		1	2		1			6	
総計	1	1	2	1	11	10	4	4	1	21	1	4	62

# 島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 11月

令和1年11月4日～令和1年12月1日

区分	県			圏 域 別							報告数推移 <sup>※</sup>																
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	8月	9月	10月	11月
インフルエンザ <sup>※</sup> 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	112	57	55	9	11	53	32	3	2	2	-	6	11	16	5	10	2	8	12	7	8	13	14	3	10	53	112
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	40	19	21	11	3	14	6	5	1	-	6	6	14	8	3	1	2	-	-	-	-	-	-	102	424	188	40
咽頭結膜熱	60	37	23	11	-	4	-	36	9	-	1	4	18	5	4	7	10	10	1	-	-	-	-	21	33	20	60
A群溶連菌咽頭炎	127	63	64	47	11	45	2	5	17	-	-	-	1	10	22	20	19	9	12	8	8	14	4	75	91	92	127
感染性胃腸炎	656	360	296	331	39	196	55	9	26	-	23	59	117	99	68	72	45	52	20	22	14	54	11	358	459	540	656
水痘	28	19	9	2	-	15	-	2	9	-	-	-	3	1	3	3	5	6	3	-	-	4	-	11	14	4	28
手足口病	32	16	16	4	9	3	-	12	4	-	-	2	13	9	4	2	-	1	-	-	-	1	-	434	125	35	32
伝染性紅斑	51	24	27	23	-	14	3	-	1	10	-	-	2	2	8	11	2	13	5	5	-	3	-	29	39	32	51
突発性発疹	43	24	19	16	-	10	2	6	8	1	-	18	23	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	41	39	43
ヘルパンギーナ	13	5	8	2	3	6	-	2	-	-	-	2	6	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	35	15	28	13
流行性耳下腺炎	10	7	3	2	-	1	6	1	-	-	-	-	-	1	-	3	2	-	1	2	1	-	-	4	2	5	10
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	9	3	1
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	1
無菌性髄膜炎	3	2	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	4	10	3	3
マイコプラズマ肺炎	2	2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	4	4	2
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告: 月報)

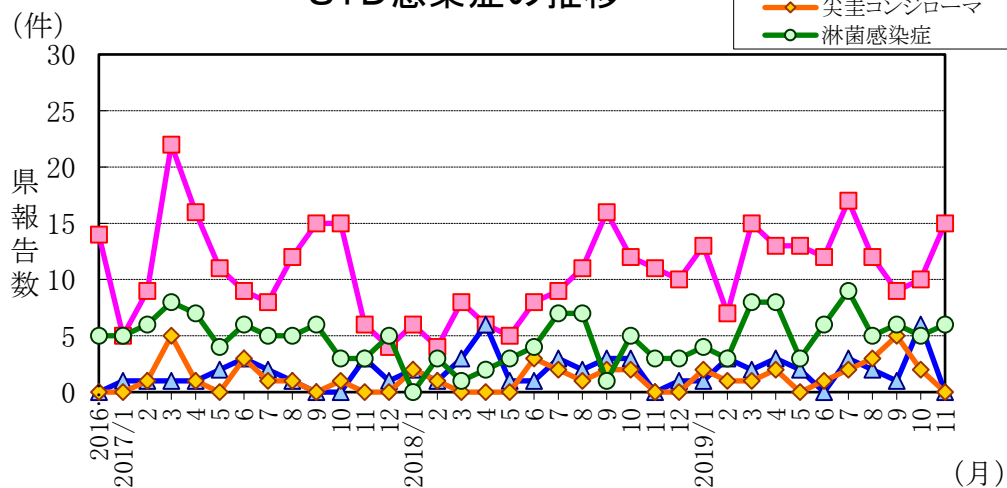
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2019年 11月

令和1年11月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11月
<b>STD定点</b>	<b>6</b>			<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>									<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
性器クラミジア感染症	15	11	4	3	6	6	-	-	-	8	4	3	-	-	-	11	10	13	7	15	13	13	12	17	12	9	10	15
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	2	3	2	-	3	2	1	6	-
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	2	-	1	2	3	5	2	-
淋菌感染症	6	6	-	2	2	2	-	-	-	2	1	2	1	-	-	3	3	4	3	8	8	3	6	9	5	6	5	6
<b>基幹病院定点</b>	<b>8</b>			<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>								<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	30	17	13	3	11	16	-	2	-	-	1	2	-	7	18	25	15	22	17	20	23	20	32	35	32	26	32	30
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

